

世界に一つのだけの万華鏡

こどもちゃれんじ教室（9月7日）

あやま文化センターで、こどもちゃれんじ教室を開きました。

今回は、スライド万華鏡を作りました。スライド万華鏡とは、ピラミッド状に貼った4面の鏡に箱の内側の模様が映り、スライドさせるとどんどん模様が変化していくものです。

参加者は、講師のアドバイスを受けながら一生懸命作業を進め、作品が完成するとスライドさせて、模様の変化を楽しんでいました。

▶集中して万華鏡を作りました。



◀講師の説明をよく聞きました。



◀約600人の参加者が人権について考えを深めました。

人権に関する考えを深めました

上野同和教育研究協議会第34回研究大会
（9月7日）

上野同和教育研究協議会研究大会の全体会が伊賀市文化会館で行われました。

この日は三重県人権教育研究協議会会長の川島三由紀さんを講師に招き、記念講演が行われました。

川島さんの教員時代の経験などから、人権課題を解決していく仲間づくりの大切さなどが話されました。

午後からは分科会が開催され、参加者は意見交換などを行いました。

▶講師は差別をする側、される側ではなく、なくす側になってほしいと話しました。



当店には、のスペシャリストが在籍しております。

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町（銀座一丁目）

TEL 0595-21-0881



☎ 22・9636

【問い合わせ】 広聴情報課

【申込期限】 発行日2カ月前

（縦5cm×横9cm）

【掲載料】 1枠…2万円

【発行部数】 毎号約36,000部

【掲載料】

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

【発行部数】

【掲載料】

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



収穫の秋

あおやまキャラバン先生と一緒に稲刈り体験 (9月8日)

高尾地内の田んぼで、稲刈り体験と昔遊び体験を行いました。

稲刈り体験では、子どもたちはあおやまキャラバン先生に手伝ってもらいながら、鎌を使い手作業で稲を刈り取りました。はじめは上手く鎌を使えなかった子どもも、慣れてくるとだんだんと上手く刈り取れるようになりました。

稲刈り体験のあとは、昔遊び体験として広場で竹笛を吹いたり、竹とんぼを飛ばしたりして遊びました。

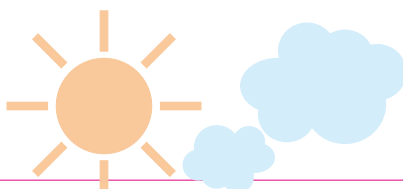
▶親子で一緒に稲刈りを
楽しみました。



◀あおやまキャラバン先生に鎌の使い方を
教えてもらいました。



本紙 19 ページの
「組紐国際会議」について、
わかりやすく解説します。



こども広場 くみひもこくさいかいぎ 「組紐国際会議」

組紐国際会議が 始まります

伊賀には「組紐」という世
界に誇る伝統産業があります。
その素晴らしさを世界に発
信し、世界中の研究者やデザ
イナーと情報を共有するのが
第1回が行われ、第2回、第3回は海
外で行われました。日本での開催は12
年ぶりとなり、組紐産業が盛んな伊賀
市が開催地に選ばれました。

10月13日(日)・18日(金)に伊賀市で開催さ
れる「組紐国際会議」です。

組紐国際会議は2007年に京都で

第1回が行われ、第2回、第3回は海
外で行われました。日本での開催は12
年ぶりとなり、組紐産業が盛んな伊賀
市が開催地に選ばれました。

今回の会議では170人以上の参加
者が世界17カ国から伊賀を訪れます。

ハイトピア伊賀が主な会場となり、
世界のデザイナーの技術を見ることが
できるほか、デザイナーたちが作った
作品を見たり買ったりできます。また、
国史跡旧崇広堂では、2000年前の
組紐なども展示されます。

組紐など展示されます。

組紐など展示されます。

組紐など展示されます。

組紐など展示されます。

組紐など展示されます。

組紐など展示されます。

組紐など展示されます。

組紐など展示されます。

【問い合わせ】 商工労働課

☎ 22・96699 FAX 22・96695

伊賀から世界へ

皆さんも組紐国際会議で、普段見る
ことのできない世界の組紐を見てみま
せんか。

また、多くの外国人デザイナーやそ
の家族が伊賀市を訪れます。町や会場
で会った時には元気にあいさつをして
みましょう。

そして、忍者だけでなく、伊賀の組
紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

組紐も世界に誇れる文化ということをア
ピールしましょう。

年以上前から仏具や武士の甲冑などに
使われていました。

そんな組紐が伊賀の産業として発展
したのは、今から130年ほど前の明
治時代の中ごろです。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。

組紐の技術が伊賀に伝えられ、帯締
めや羽織紐などが盛んに作られるよう
になり、昭和40年代には90軒近い組紐
の店がありました。そして、昭和51年に
は国から伝統工芸品に指定されました。